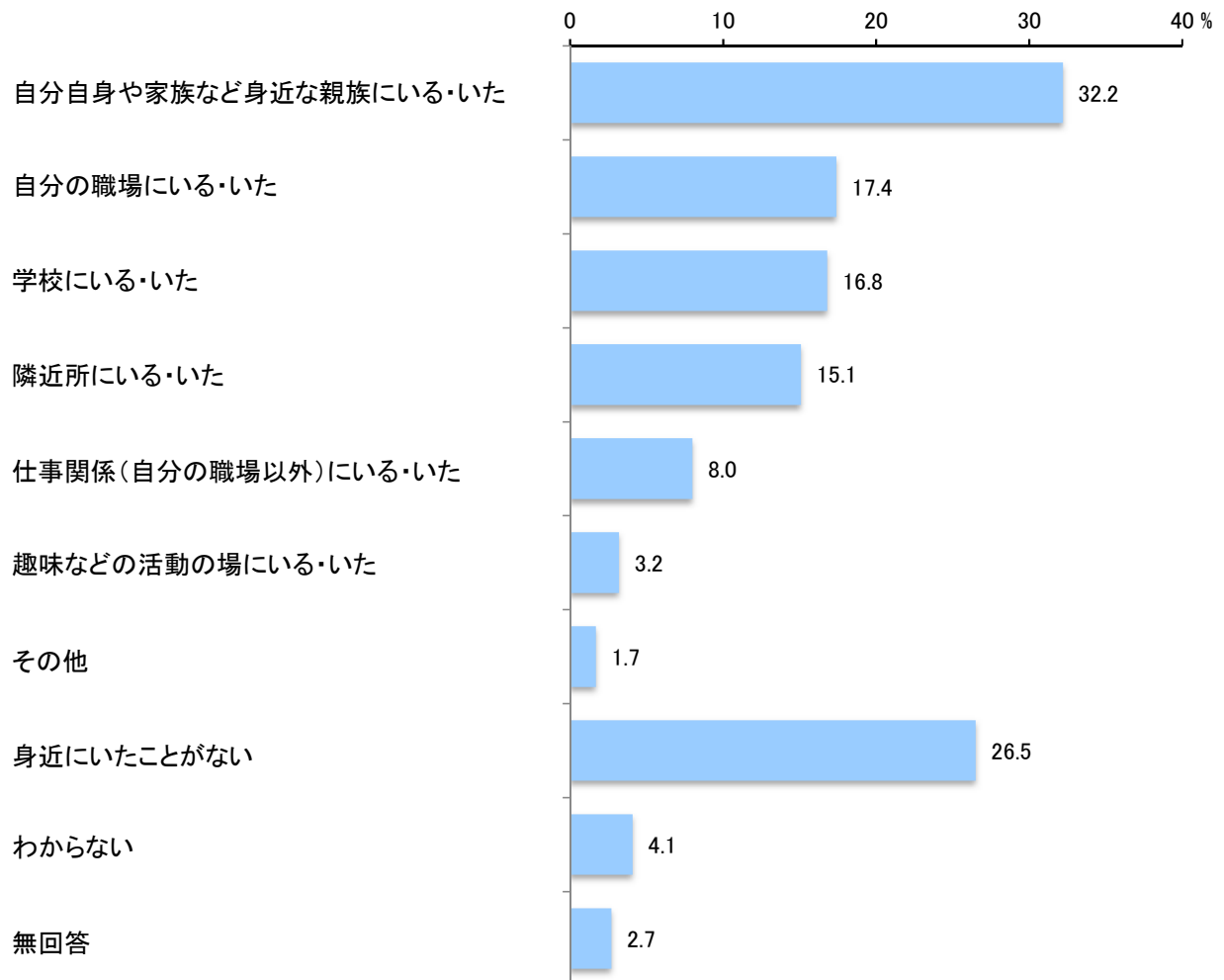


5 障害者差別解消について

(1) 身近に障害のある人がいた経験の有無

「自分自身や家族など身近な親族にいる・いた」が 32.2%

問 27 あなたの身近に障害のある人はいますか。または、これまでにいたことはありますか。
【〇は複数可】



件数=1,647

身近に障害のある人がいた経験の有無について、「自分自身や家族など身近な親族にいる・いた」と答えた人の割合が 32.2%と最も高く、続いて「自分の職場にいる・いた」(17.4%)、「学校にいる・いた」(16.8%)の順となっている。

一方で、「身近にいたことがない」と答えた人の割合は 26.5%となっている。

身近に障害のある人がいた経験の有無(性別、年齢別、地域別、職業別)

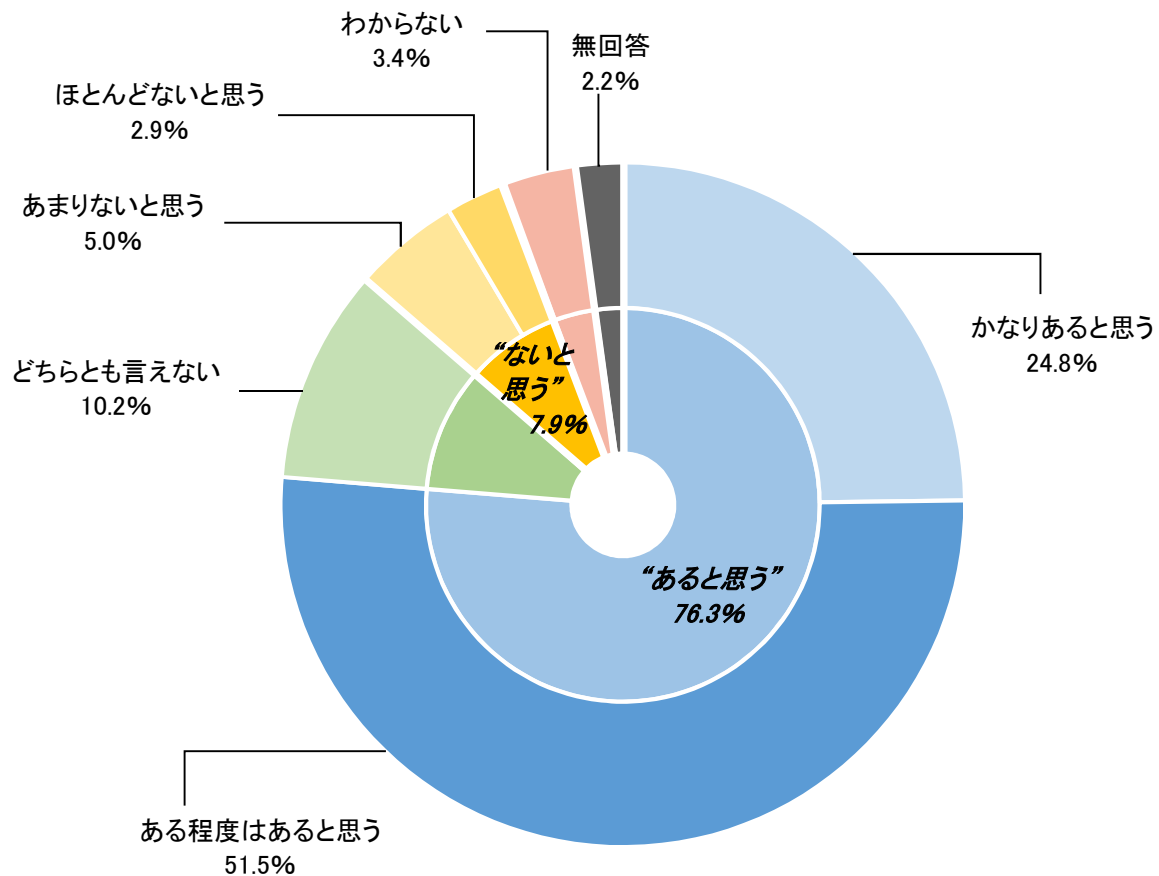
(%)

	自分自身や家族など身近な親族に いる・いた	自分の職場にいる・いた	学校にいる・いた
< 性別 >			
男 性	32.2	17.7	13.3
女 性	32.8	17.4	19.9
答えたくない わからない その他	28.0	16.0	24.0
< 年齢別 >			
18歳・19歳	17.3	0	51.9
20～29歳	22.4	22.4	43.9
30～39歳	34.3	23.2	30.4
40～49歳	32.1	25.1	17.4
50～59歳	35.5	24.4	15.7
60～64歳	35.4	27.4	15.0
65歳以上	33.0	7.8	5.7
< 地域別 >			
名古屋地域	29.6	16.6	16.2
尾張地域	32.5	15.8	17.4
西三河地域	34.9	20.5	17.0
東三河地域	34.4	20.0	17.2
< 職業別 >			
自 営 業	37.2	6.2	14.5
勤 め 人	31.9	28.2	19.7
無 職	32.5	6.7	14.2
隣近所にいる・いた			
< 性別 >			
男 性	12.8	9.4	28.4
女 性	17.4	6.6	25.3
答えたくない わからない その他	12.0	16.0	20.0
< 年齢別 >			
18歳・19歳	15.4	3.8	17.3
20～29歳	9.2	4.1	20.4
30～39歳	12.6	9.7	22.2
40～49歳	11.4	10.7	24.7
50～59歳	14.5	8.3	29.8
60～64歳	15.9	9.7	23.0
65歳以上	19.1	6.9	30.2
< 地域別 >			
名古屋地域	16.0	7.6	29.8
尾張地域	14.2	7.7	27.0
西三河地域	15.0	9.4	23.8
東三河地域	16.7	8.3	22.8
< 職業別 >			
自 営 業	18.6	13.8	29.7
勤 め 人	11.6	11.5	23.7
無 職	19.9	2.9	29.2

(2) 社会における障害のある人に対する差別や偏見の有無

“あると思う”が76.3%

問 28 あなたは、障害のある人に対して、障害を理由とする差別や偏見が社会にあると思いますか。
【〇は1つ】

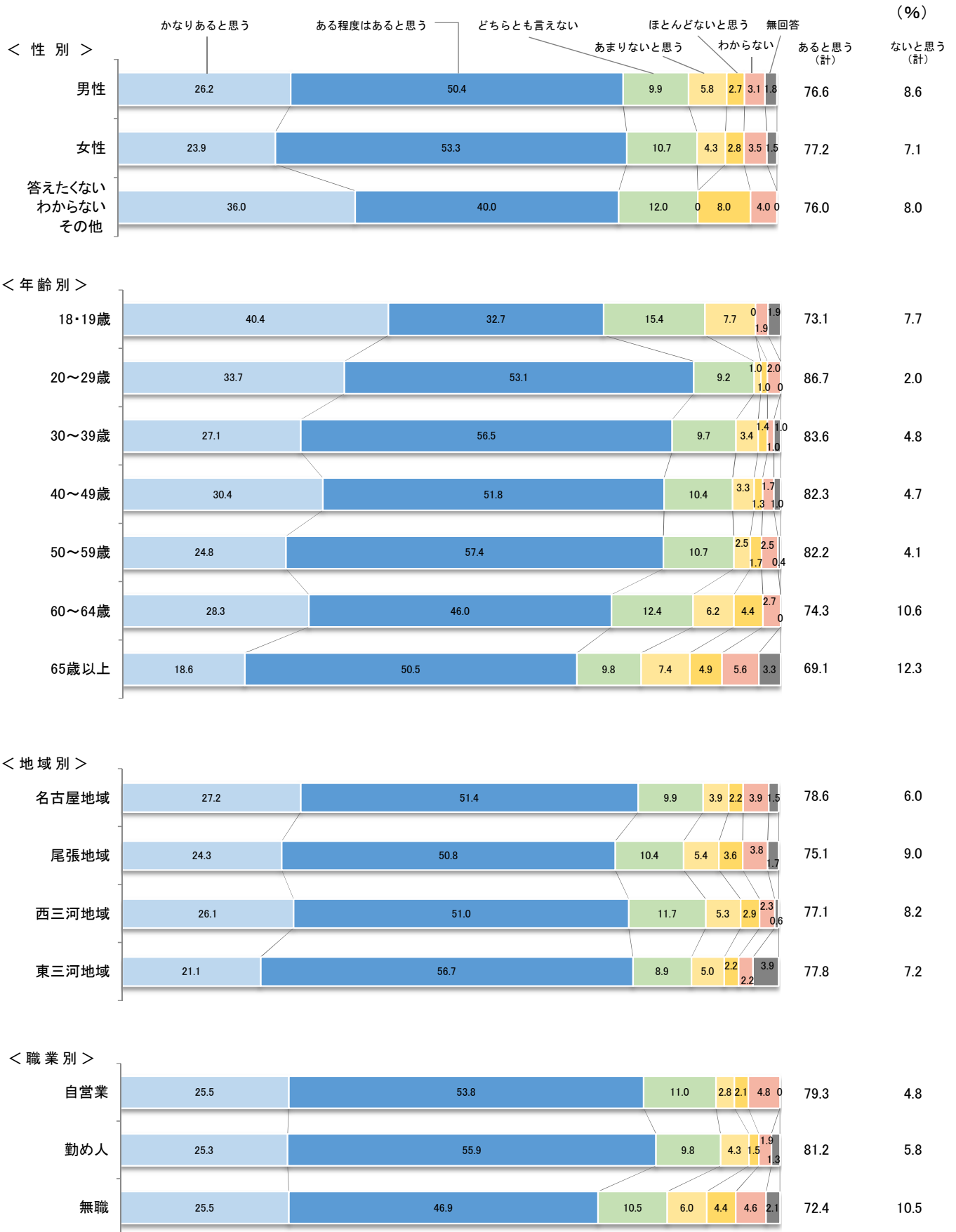


件数=1,647

社会における障害のある人に対する差別や偏見の有無について、「かなりあると思う」(24.8%)と「ある程度はあると思う」(51.5%)を合わせた“あると思う”と答えた人の割合は76.3%となっている。

一方で、「あまりないと思う」(5.0%)と「ほとんどないと思う」(2.9%)を合わせた“ないと思う”と答えた人の割合は7.9%となっている。

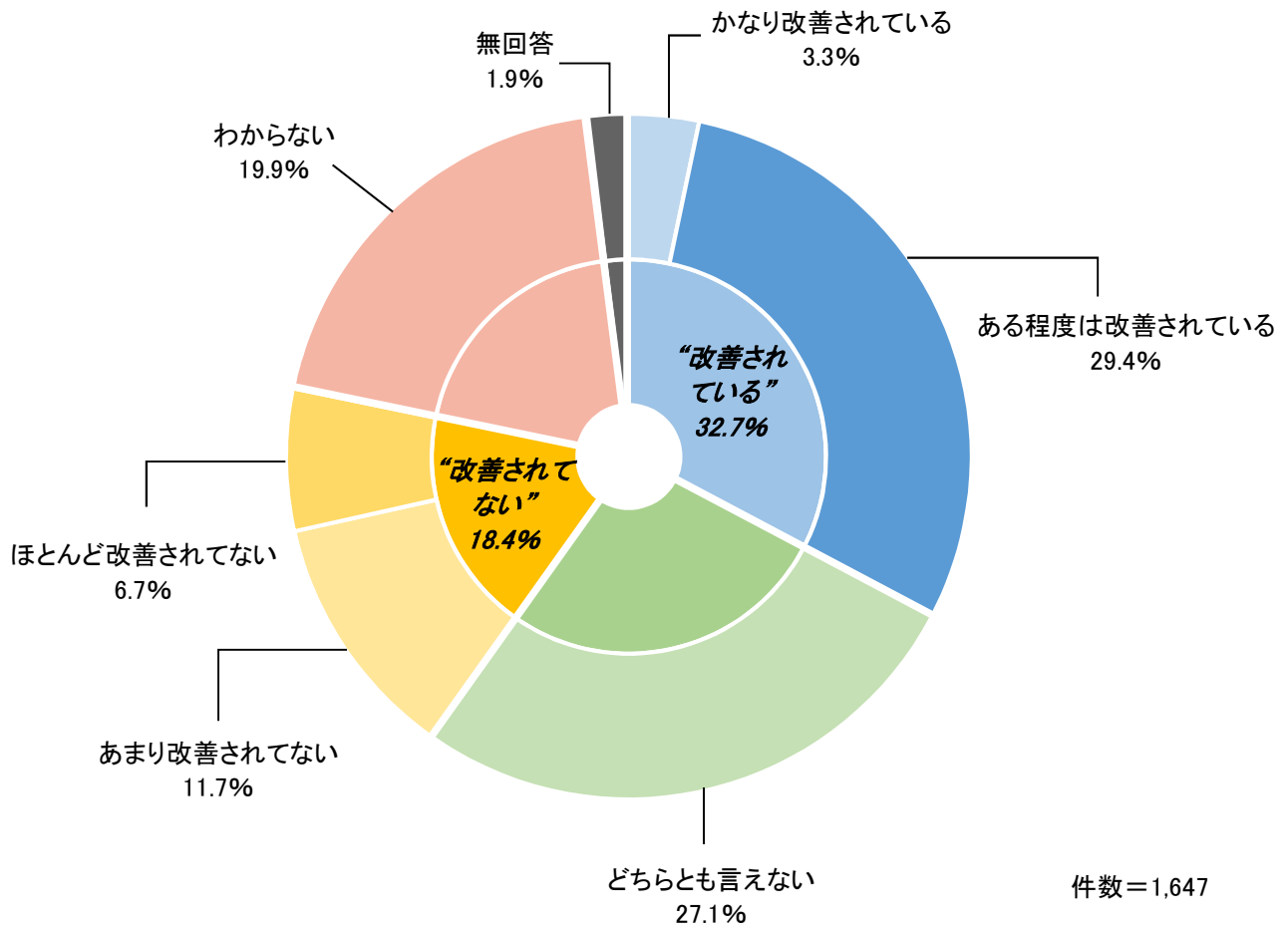
社会における障害のある人に対する差別や偏見の有無(性別、年齢別、地域別、職業別)



(3) 障害のある人に対する差別や偏見の改善状況

“改善されている”が 32.7%

問 29 あなたは、これら（「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」及び「愛知県障害者差別解消推進条例」）の法律及び条例が施行された 5 年前と比べて、障害のある人に対する差別や偏見が改善されていると思いますか。【〇は 1 つ】

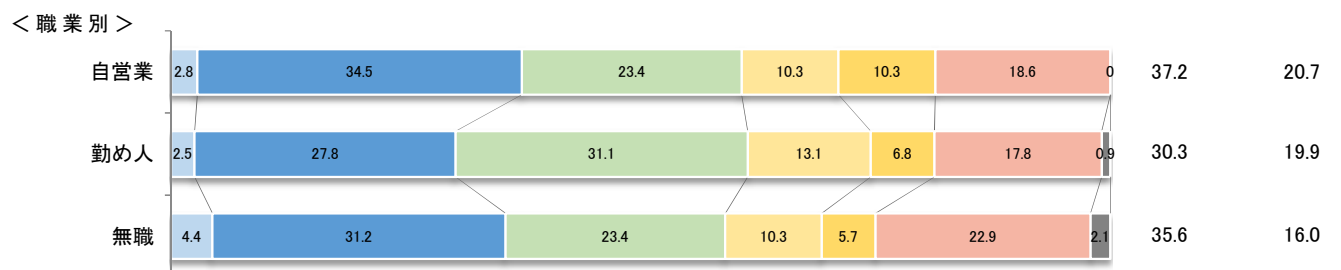
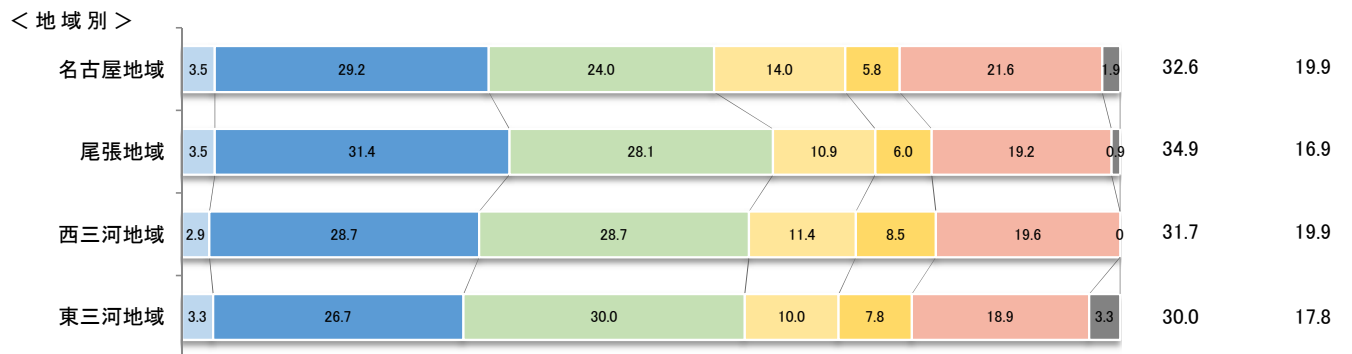
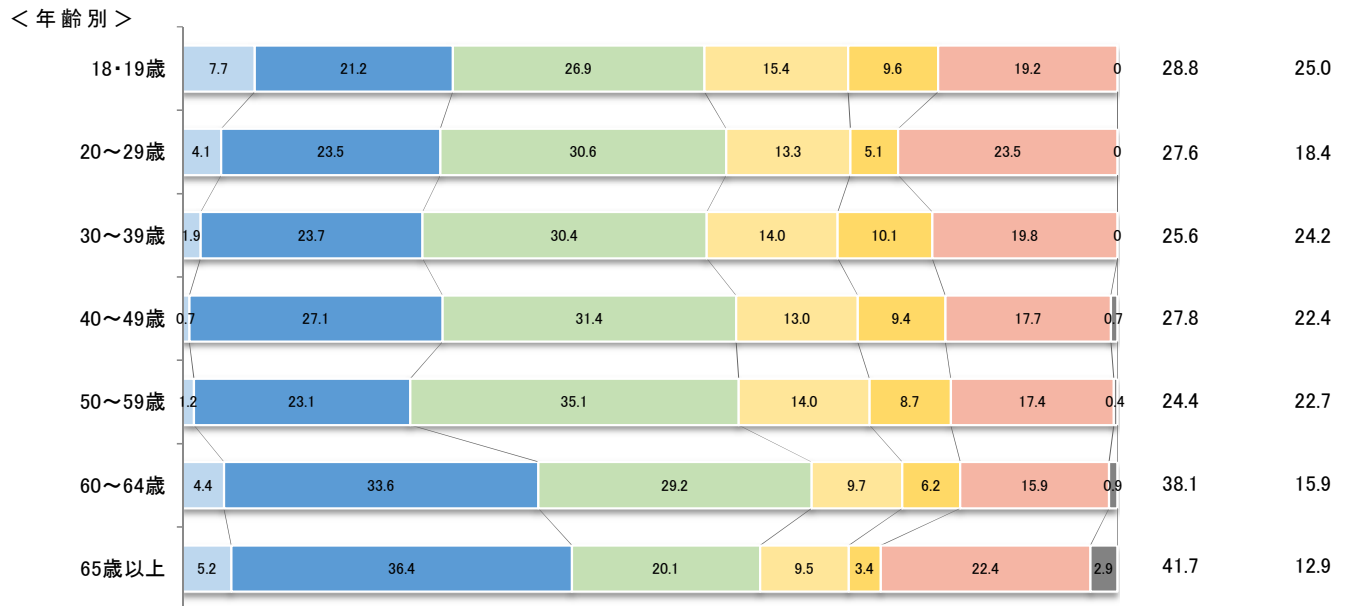
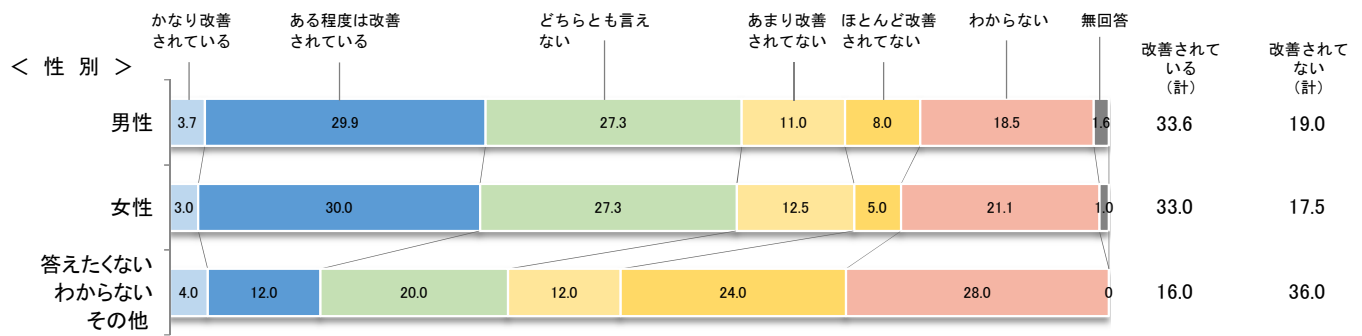


障害のある人に対する差別や偏見の改善状況について、「かなり改善されている」(3.3%)と「ある程度は改善されている」(29.4%)を合わせた“改善されている”と答えた人の割合は 32.7%となっている。

一方で、「あまり改善されてない」(11.7%)と「ほとんど改善されてない」(6.7%)を合わせた“改善されていない”と答えた人の割合は 18.4%となっている。

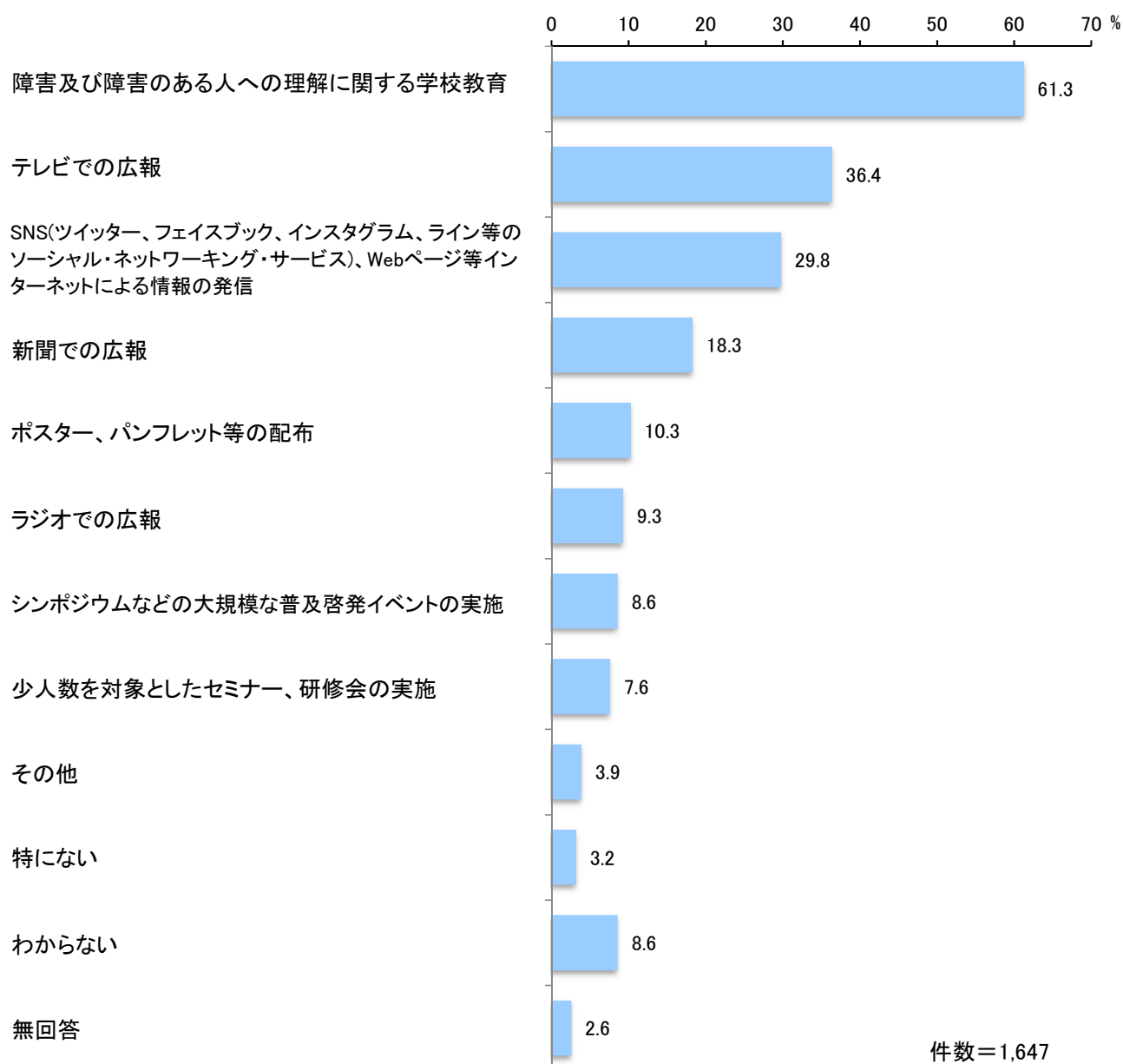
障害のある人に対する差別や偏見の改善状況(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)



(4) 障害等への理解を深めるために効果的だと思う愛知県の取組
「障害及び障害のある人への理解に関する学校教育」が61.3%

問 30 あなたは今後、県民一人一人が障害及び障害のある人への理解を深めていくために、愛知県としてどのような取組を行うことが効果的だと思いますか。【〇は複数可】



障害等への理解を深めるために効果的だと思う愛知県の取組について、「障害及び障害のある人への理解に関する学校教育」と答えた人の割合が61.3%と最も高く、続いて「テレビでの広報」(36.4%)、「SNS(ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、ライン等のソーシャル・ネットワーキング・サービス)、Web ページ等インターネットによる情報の発信」(29.8%)の順となっている。

障害等への理解を深めるために効果的だと思う愛知県の取組(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

障害及び障害のある人への理解に関する学校教育

テレビでの広報

SNS(ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、ライン等のソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)、Web ページ等インターネットによる情報の発信

< 性別 >

男性 55.2

37.4

30.2

女性 67.8

36.1

30.2

答えたくない
わからない その他

56.0

24.0

20.0

< 年齢別 >

18歳・19歳 75.0

32.7

40.4

20～29歳 65.3

32.7

42.9

30～39歳 64.7

20.8

40.1

40～49歳 66.6

35.1

33.8

50～59歳 61.2

35.1

34.3

60～64歳 62.8

36.3

38.1

65歳以上 57.2

44.1

18.6

< 地域別 >

名古屋地域 62.0

38.7

33.5

尾張地域 62.3

35.2

28.9

西三河地域 60.4

36.4

28.4

東三河地域 64.4

36.7

28.3

< 職業別 >

自営業 55.2

41.4

31.0

勤め人 63.3

33.1

34.6

無職 62.7

39.9

25.5

新聞での広報

ポスター、パンフレット等の配布

ラジオでの広報

< 性別 >

男性 19.2

11.3

9.9

女性 17.9

9.5

8.9

答えたくない
わからない その他

16.0

12.0

8.0

< 年齢別 >

18歳・19歳 5.8

5.8

3.8

20～29歳 7.1

10.2

5.1

30～39歳 6.8

3.9

4.3

40～49歳 13.0

9.7

7.7

50～59歳 15.3

9.9

9.9

60～64歳 22.1

14.2

13.3

65歳以上 28.4

12.7

12.1

< 地域別 >

名古屋地域 21.0

12.5

11.2

尾張地域 17.0

9.9

7.7

西三河地域 15.2

8.8

7.9

東三河地域 22.8

9.4

13.3

< 職業別 >

自営業 22.1

13.1

9.7

勤め人 13.3

9.5

7.4

無職 24.2

10.6

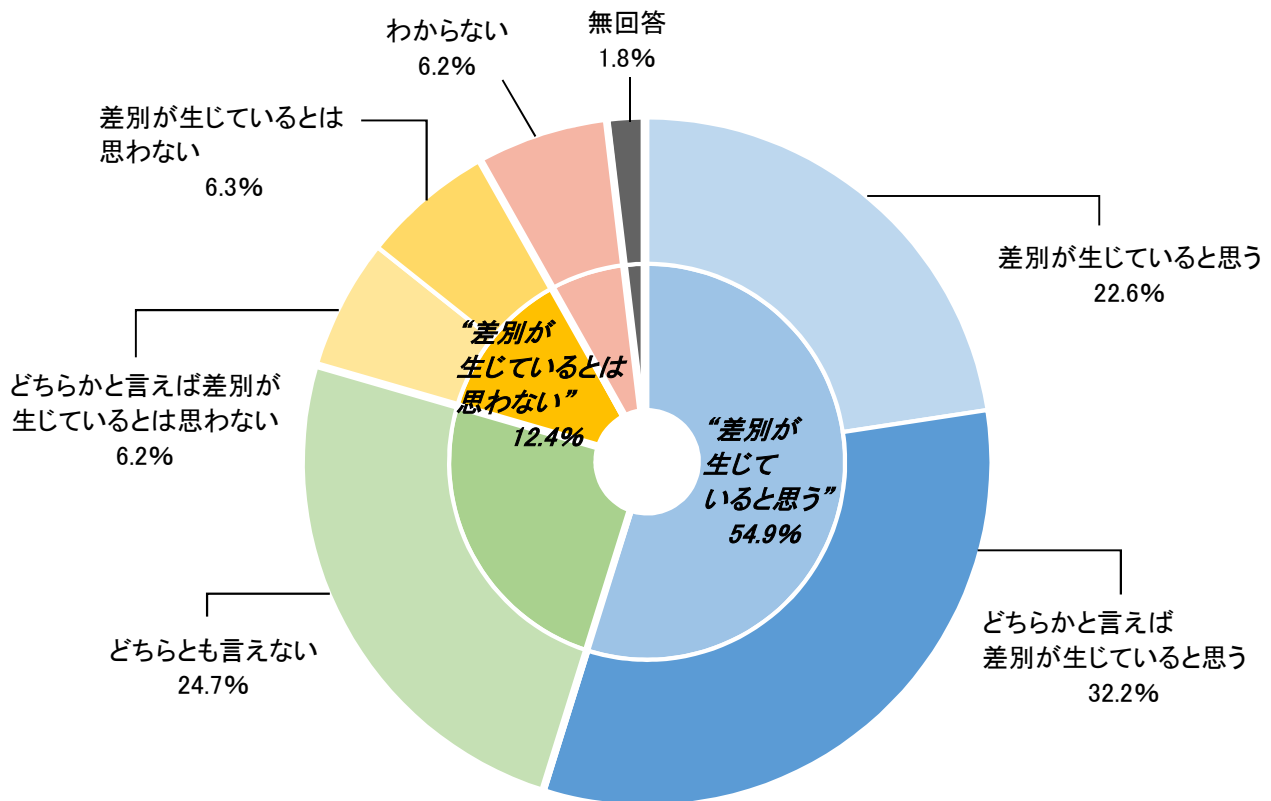
11.4

(5)一定の配慮や工夫が行われない場合の「障害を理由とする差別」の有無

“差別が生じていると思う”が 54.9%

問 31 あなたは、もし、上記※のような配慮や工夫が行われない場合、「障害を理由とする差別」が生じていると思いますか。【〇は1つ】

※障害のある人とない人が同じように生活するためには、例えば、受付窓口で耳の不自由な方に筆談で対応したり、お店で高い棚にある商品を車椅子の方に代わり店員が取ってあげたりするなど、さまざまな配慮や工夫が必要になることがあります。



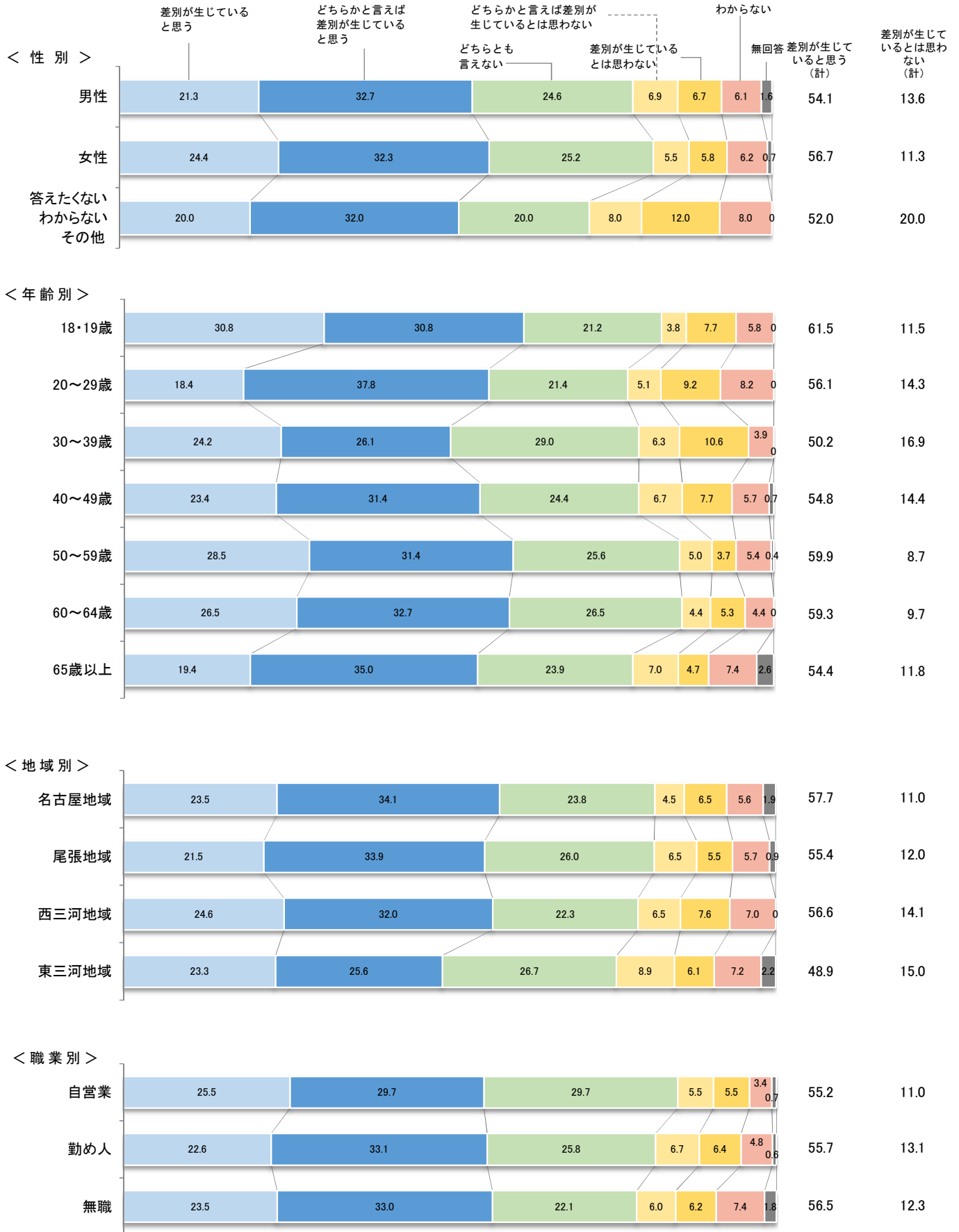
件数=1,647

一定の配慮や工夫が行われない場合の「障害を理由とする差別」の有無について、「差別が生じていると思う」(22.6%)と「どちらかと言えば差別が生じていると思う」(32.2%)を合わせた“差別が生じていると思う”と答えた人の割合は 54.9%となっている。

一方で、「どちらかと言えば差別が生じているとは思わない」(6.2%)と「差別が生じているとは思わない」(6.3%)を合わせた“差別が生じているとは思わない”と答えた人の割合は 12.4%となっている。

一定の配慮や工夫が行われない場合の「障害を理由とする差別」の有無 (性別、年齢別、地域別、職業別)

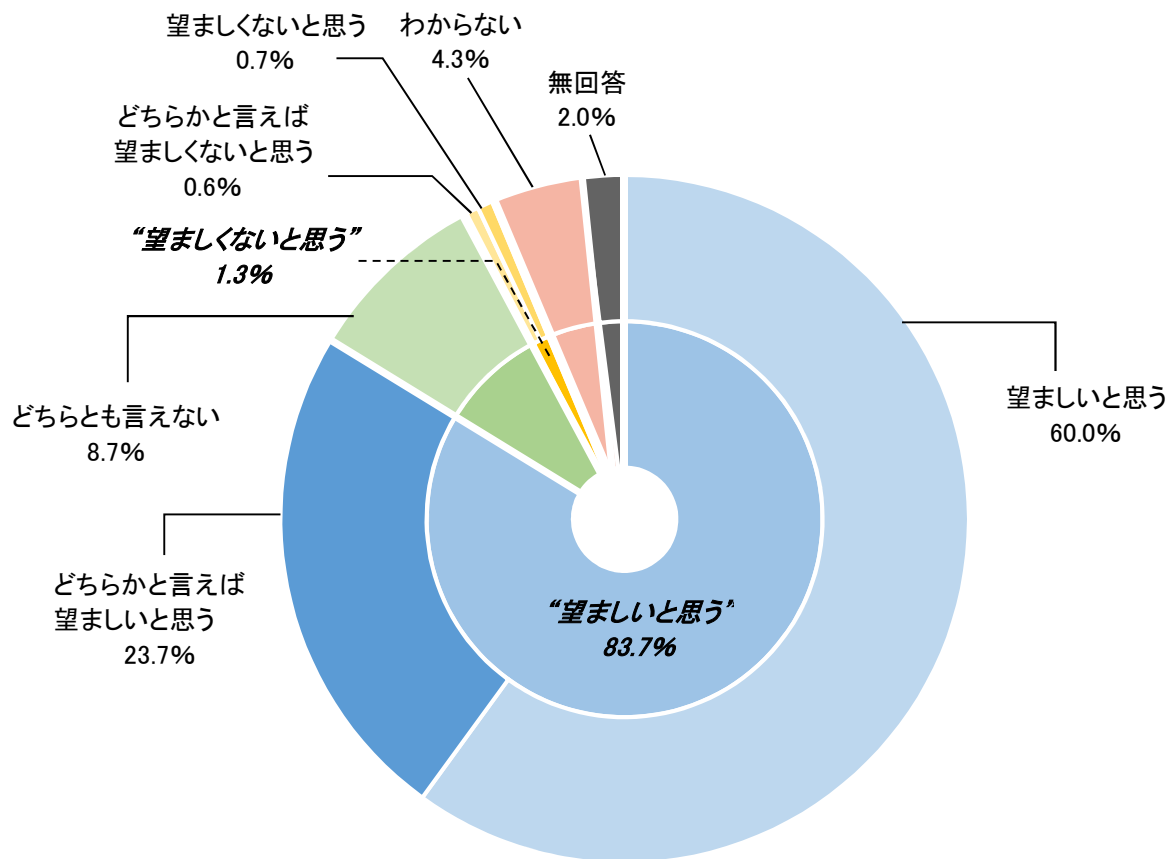
(%)



(6) 事業者による障害のある人への配慮や工夫の実施

“望ましいと思う”が 83.7%

問 32 あなたは、事業者が必要な範囲で様々な配慮や工夫をして、障害のある人にとって、事実上障害のない人と平等となるよう配慮等をするについて、どう思いますか。【〇は1つ】



件数=1,647

事業者による障害のある人への配慮や工夫の実施について、「望ましいと思う」(60.0%)と「どちらかと言えば望ましいと思う」(23.7%)を合わせた“望ましいと思う”と答えた人の割合は 83.7%となっている。

一方で、「どちらかと言えば望ましくないと思う」(0.6%)と「望ましくないと思う」(0.7%)を合わせた“望ましくないと思う”と答えた人の割合は 1.3%となっている。

事業者による障害のある人への配慮や工夫の実施(性別、年齢別、地域別、職業別)

